様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月22日

八尾市長　　殿

提出者

住所　大阪市淀川区新北野1－2－3

氏名　髙松建設株式会社　大阪本店

取締役専務執行役員本店長
岡田尚之
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　０６－６３０７－８１０６

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	髙松建設株式会社　大阪本店(八尾市管轄内事業場)
事業場の所在地	八尾市管轄区域内
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	売上高　３７０億円（２０２３年３月期）
③従業員数	８１１名（２０２３年４月現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添１　処理工程図のとおり

（日本産業規格　A列４番）

（第2面－1）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２ 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
排　出　量	0.70 t	90.00 t

（これまでに実施した取組）
作業所における建設副産物の発生抑制への施策実施
（場外加工の徹底、梱包の簡素化他）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
排　出　量	0.56 t	72.00 t

（今後実施する予定の取組）
作業所における建設副産物の発生抑制への施策実施
（場外加工の徹底、梱包の簡素化他）
※継続実施し、より効率化を行い、副産物の減量化を促進する。
電子委託契約の導入により、本店にて優良業者の選定を行う。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
金属くず・ダンボール・石膏ボード・木くず・コンクリート破片・
アスコン破片他作業所の状況に合わせて分別実施

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
金属くず・ダンボール・石膏ボード・木くず・コンクリート破片・
アスコン破片他作業所の状況に合わせて分別実施
※継続実施

（第2面－2）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片
10.00 t	28.20 t	2,884.72 t	138.00 t

②計画

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片
8.00 t	22.56 t	2,307.78 t	110.40 t

（第2面－3）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品
142.82 t	71.44 t	98.80 t	0.10 t

②計画

その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品
114.26 t	57.15 t	79.04 t	0.08 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
	①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	－	
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	t
		（これまでに実施した取組）		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	－	
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	－ t	t
		（今後実施する予定の取組）		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				
	①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	－	
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	t
		（これまでに実施した取組）		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	－	
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	t
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	－ t	t
		（今後実施する予定の取組）		

（第4面－1）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	－	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－　t	t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	－	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－　t	t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
全処理委託量	0.70　t	90.00　t
優良認定処理業者への処理委託量	0.70　t	90.00　t
再生利用業者への処理委託量	0.00　t	90.00　t
認定熱回収業者への処理委託量	0.00　t	0.00　t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00　t	0.00　t

（これまでに実施した取組）
・本社内で現場のエリアごとに産廃業者の選定を行い、偏りが起こらないようにしている
・特に再資源化率の高い事業者、優良認定を受けている事業者を積極的に選択するようにしている

（第4面－2）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片
10.00　t	28.20　t	2,884.72　t	138.00　t
0.00　t	0.00　t	0.00　t	0.00　t
10.00　t	28.20　t	2,751.92　t	138.00　t
0.00　t	0.00　t	132.80　t	0.00　t
0.00　t	0.00　t	0.00　t	0.00　t

（第4面－3）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品
142.82　t	71.44　t	98.80　t	0.10　t
0.00　t	0.91　t	0.00　t	0.00　t
142.82　t	70.53　t	0.00　t	0.10　t
0.00　t	0.00　t	0.00　t	0.00　t
0.00　t	0.00　t	0.00　t	0.00　t

（第5面－1）

【目標】

②計画

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
全処理委託量	0.56 t	72.00 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.56 t	72.00 t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	72.00 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t

（今後実施する予定の取組）
産廃情報ネット等の情報を参考に、優良認定を受けている産廃処理業者との契約締結率をあげる。また、定期的に処理状況の現地確認も行う

特定建設資材については優良認定を受けている再生利用業者に委託する

※事務処理欄

（第5面－2）

②計画

産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器等くず	廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片
全処理委託量	8.00 t	22.56 t	2,307.78 t	110.40 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
再生利用業者への処理委託量	8.00 t	22.56 t	2,201.54 t	110.40 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	106.24 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

（第5面－3）

②計画

産業廃棄物の種類	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品
全処理委託量	114.26 t	57.15 t	79.04 t	0.08 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.73 t	0.00 t	0.00 t
再生利用業者への処理委託量	114.26 t	56.42 t	0.00 t	0.08 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

前　　年　　度　【令和4　年　度】　　実　　績

提出者						
住　所	名　称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪市淀川区新北野1－2－3	高松建設株式会社　大阪本店	工事本部	笠原 萌	06－6307－8106	06－6307－8136	moekasahara@takamatsu-const.co.jp

産業廃業物の種類		計画の実施状況																	
		①排出量 (t)	②自ら直接再生利用した量 (t)	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤ ④のうち熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 (t)	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量 (t)	（⑩＝①−②−③−④＋⑥−⑧−⑨＝⑫＋⑬＋⑭＋⑮＋⑯） 委託先による区分					⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)	②＋⑧ 自ら再生利用を行った量(t)	③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)
												⑫再生利用業者への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)			
コード参照	産業廃業物の種類	発生した産業廃業物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃業物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑩のうち、処理業者への再生利用委託量（⑬、⑭除く）	⑪の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	⑪の量のうち、委託して破砕等の中間処理した量（⑫～⑭を除く）	⑩の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量	⑩の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	②の量と⑧の量を合計したもの（自動計算）	③の量と⑨の量を合計したもの（自動計算）
1	600 廃プラスチック類	0.70									0.70	0.00	0.00	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00	0.00
2	800 木くず	90.00									90.00	90.00	0.00	0.00	0.00	0.00	90.00	0.00	0.00
3	### ガラス陶磁器等くず	10.00									10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	### 廃石膏ボード	28.20									28.20	28.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	### コンクリート片	2,884.72									2,884.72	2,751.92	132.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	### アス・コン片	138.00									138.00	138.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	1500 その他がれき類	142.82									142.82	142.82	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	2020 建設混合廃棄物（管理型）	71.44									71.44	70.53	0.00	0.00	0.91	0.00	0.91	0.00	0.00
9	### 石綿含有産業廃棄物	98.80									98.80	0.00	0.00	0.00	0.00	98.80	0.00	0.00	0.00
10	### 水銀使用製品	0.10									0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11															0.00			0.00	0.00
12															0.00			0.00	0.00
13															0.00			0.00	0.00
14															0.00			0.00	0.00
15															0.00			0.00	0.00
16															0.00			0.00	0.00
17															0.00			0.00	0.00
18															0.00			0.00	0.00
19															0.00			0.00	0.00
20															0.00			0.00	0.00
21															0.00			0.00	0.00
22															0.00			0.00	0.00
	合計	3,464.78	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,464.78	3,231.57	132.80	0.00	1.61	98.80	91.61	0.00	0.00

（注1）トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

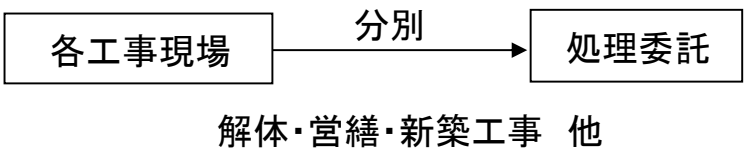
今　　年　　度　【令和5　年　度】　　目　　標

排出者						
住　所	名　称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪市淀川区新北野1－2－3	高松建設株式会社　大阪本店	工事本部	笠原 萌	06－6307－8106	06－6307－8136	moekasahara@takamatsu-const.co.jp

	産業廃棄物の種類		計画の実施状況																
			①排出量 (t)	②自ら直接再生利用した量 (t)	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤ ④のうち熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 (t)	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量 (t)	（⑩＝①-②-③-④＋⑥-⑧-⑨＝⑫＋⑬＋⑭＋⑮＋⑯）						②＋⑧自ら再生利用を行った量(t)	③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)
													委託先による区分					⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)		
	コード	名　称											⑫再生利用業者への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)			
	コード参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量（⑬、⑭除く）	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	⑩の量のうち、委託して破砕等の中間処理した量（⑫～⑭を除く）	⑩の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量	⑩の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	②の量と⑧の量を合計したもの（自動計算）	③の量と⑨の量を合計したもの（自動計算）
1	600	廃プラスチック類	0.56									0.56	0.00	0.00	0.00	0.56	0.00	0.56	0.00	0.00
2	800	木くず	72.00									72.00	72.00	0.00	0.00	0.00	0.00	72.00	0.00	0.00
3	1300	ガラス陶磁器等くず	8.00									8.00	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	1322	廃石膏ボード	22.56									22.56	22.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	1501	コンクリート片	2,307.78									2,307.78	2,201.54	106.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	1502	アス・コン片	110.40									110.40	110.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	1500	その他がれき類	114.26									114.26	114.26	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	2020	建設混合廃棄物（管理型）	57.15									57.15	56.42	0.00	0.00	0.73	0.00	0.73	0.00	0.00
9	2400	石綿含有産業廃棄物	79.04									79.04	0.00	0.00	0.00	0.00	79.04	0.00	0.00	0.00
10	2500	水銀使用製品	0.08									0.08	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11																0.00			0.00	0.00
12																0.00			0.00	0.00
13																0.00			0.00	0.00
14																0.00			0.00	0.00
15																0.00			0.00	0.00
16																0.00			0.00	0.00
17																0.00			0.00	0.00
18																0.00			0.00	0.00
19																0.00			0.00	0.00
20																0.00			0.00	0.00
21																0.00			0.00	0.00
22																0.00			0.00	0.00
		合計	2,771.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,771.83	2,585.26	106.24	0.00	1.29	79.04	73.29	0.00	0.00

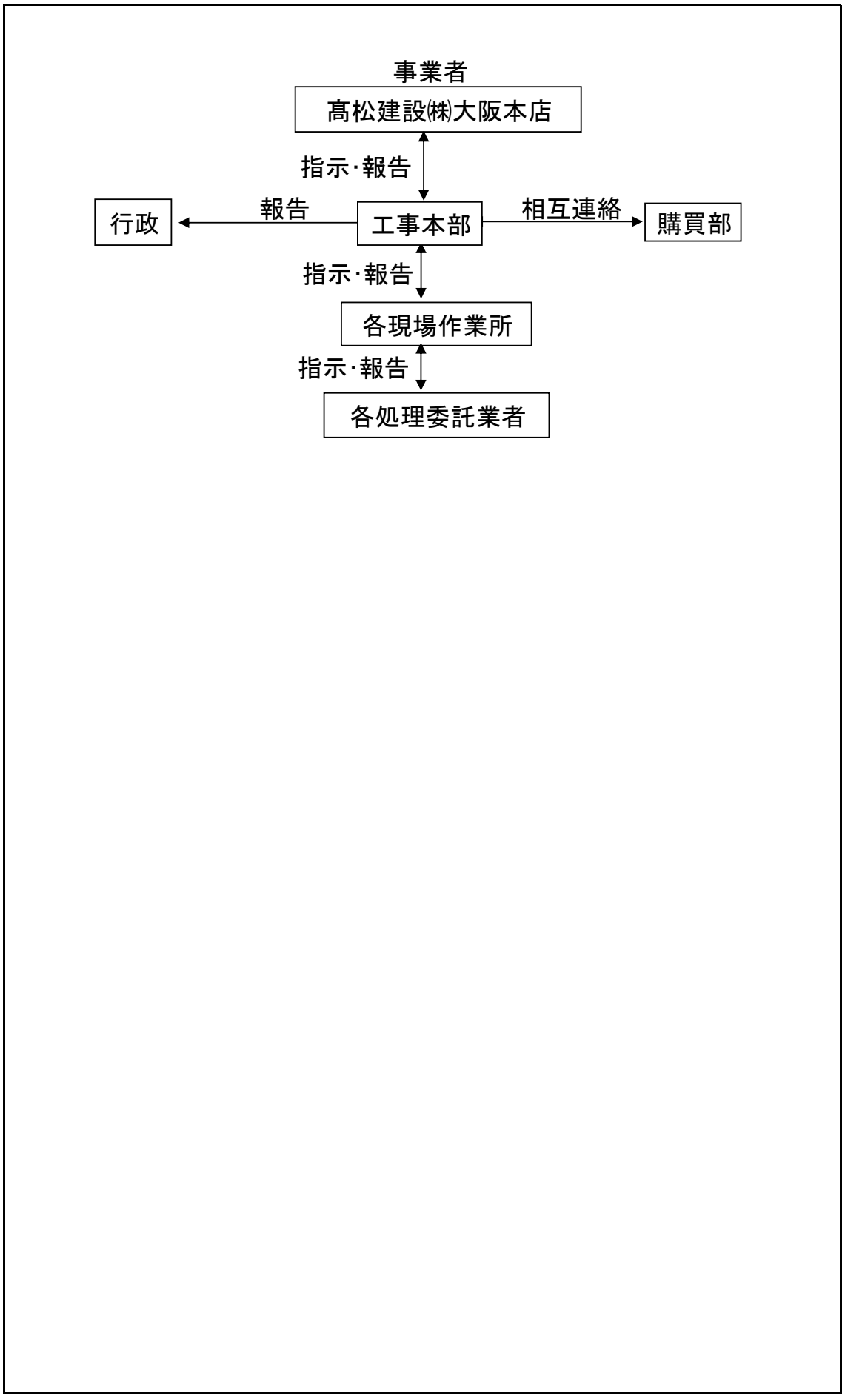
（注1）トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

別添１ 処理工程図



解体・営繕・新築工事　他

別添２ 管理体制図


事業者
髙松建設㈱大阪本店
指示･報告
行政
報告
工事本部
相互連絡
購買部
指示･報告
各現場作業所
指示･報告
各処理委託業者